

策定委員と中高生世代との意見交換会 グループA

■グループトーク

○事務局

はじめに、お手元のスライドの3枚目のテーマの1「就労を含めた高齢者の社会参加の支援」について、まずは皆さんの率直な意見をお話いただければと思います。

冒頭、私の方で簡単にお話しさせていただいて、もしかしたら事前に読んで来ていただいている方もいるかもしれませんが、今、65歳以上のご高齢の方でお仕事をされている方、たとえば身近、実際、皆さんのおじいちゃん・おばあちゃんとかもいたりすると思うんですけれども、そうした高齢者の働くところとか社会参加というところのお話をいただければと思います。この分野について、こういう感想をもちましたとか、自分のおじいちゃん・おばあちゃんはこういう仕事や活動をしているんですというのを、何かあれば教えていただきたいんですけれども、いかがでしょうか。

○岡部委員長

まず、近くに高齢者がいるかどうかだね。

○事務局

確かにそうですね。お近くに住んでいらっしゃいますか。

○参加者

私の祖父母が武蔵野市の近くに住んでいます。

○参加者

おばあちゃんは八王子のほうに。

○参加者

23区のほうに祖母が住んでいます。そんなにかかわりないです。

○参加者

私もおじいちゃん・おばあちゃんとは、都内ですけれども、あまりかかわりがないかな。

○岡部委員長

ということは、武蔵野市におじいちゃん・おばあちゃんはいないんだ。

○参加者

私はいます。

○岡部委員長

その差を感じる？自治体によって違うんですか。

○久留委員

違いますね。独居は地方に行くほど増えます。

○岡部委員長

老人に優しい自治体とかあるんですか。

○久留委員

武蔵野市は福祉に手厚いと思います。

○岡部委員長

それで何を話し合うの？

○事務局

これについてという指定があるわけではないので、ぜひ色々な意見をいただければ。

○岡部委員長

それこそ久留さんにいろいろリードしてもらえればと思います。

○久留委員

おじいちゃん・おばあちゃんはまだ働いています？働いてはいない。

○参加者

趣味から発展して仕事っぽいことはしていなくもない。

○岡部委員長

昨日、ニュースを見ていたら、きょう、勤労感謝の日（敬老の日）でしょ？半分の高齢者が働いているってニュースでやっていたよね。

○久留委員

昨日、総務省が発表した資料です。65 歳以上の就業者数がこの 20 年間ずっと増えているんです。910 万人が働いている。就業者総数に占める 65 歳以上の就業者の割合が 13.5%。就業者数は、見ていただくとわかるように、人口が減っていますから、増えていていないんですけれども、高齢者の割合は増えているということですね。

それから、年齢別の就業者率も全部上がっていて、過去最高になっていますということ。これがおもしろいんですけれども、日本の 65 歳以上の就業者率というのは、主要国の中でも 2 番目です。

○岡部委員長

高齢者がよく働いているんだ。

○久留委員

韓国が1番なんですから、アメリカとかカナダとかイギリス、ドイツ、イタリア、ですね。欧米に比べると高い。これは、よく見れば一生懸命働いている。欧米から見ると、日本人は働き過ぎ、みたいな話になってしまう。全ての年齢階層で上昇しているんですけども、お年寄りですから、岡部先生もそうですけれども、役員クラスになっている人がいっぱいいるわけです。だけど、それ以外に役員を除く雇用で見ると、パートとかアルバイト。だから、全ての収入をそこで得るというよりは、年金よりプラスアルファで欲しいな、みたいな人たちが働いている率が高いというのはデータで出ています。

○岡部委員長

あと、ガリガリ稼がなくていいんだよね。

○久留委員

そうです。そんな状況。

○岡部委員長

だって、君たちのおじいちゃん・おばあちゃんも、稼がなきゃいけないという状況じゃないんでしょ？そうなんだよね。

○久留委員

なんなら小遣いもらったりする。お年玉とか。

○参加者

そうですね。お年玉。

○久留委員

いっぱいくれるでしょう？おじいちゃん・おばあちゃんはそれが楽しみなんだよね。

○岡部委員長

あなたたちから見たら、高齢者の方々の問題とか困ったこととか、あと、市はもっとこうしてあげたらいいのにとというのがあればいいけどね。

○参加者

私の祖父が昨年、冬にがんの手術で足を手術して歩くのが大変になったんですけども、ある程度治ったので、仕事をしたいとなって。23区のほうに今は行っているんですけども、遠くて、行くにしても何かしらの支援が欲しかったり、できれば武蔵野市内で働きたいとは言っていました。

○岡部委員長

23 区でやっている仕事は武蔵野市にも仕事が存在する？

○参加者

存在すると思います。とりあえず働きたいという意欲があるみたいだったので。特に何かしらの職種に限定したいというわけではなく。

○久留委員

これは大事なテーマですよ。住まいと働くところが遠いと、間に移動がどうしても。電車に乗って行ったり。近いと歩いてでも行ける。どういうお仕事があるかによって、住まいとの距離が変わってくる。だから、仕事を選ぶということも大事だし、間の公共交通をどうサポートしていくか。さっき、説明でもありましたけれども、タクシー券を配ったりみたいなこともあるし。だから、そういうところも1つの考え方としてのテーマにはなりますよね。

○岡部委員長

市内とか近い人を優先して雇用するという施策みたいなのはあるの？ともすると、それはちょっとまずいことになる。

○事務局

そこでの制限というのは基本的にはないかと。それこそ市職員も市民じゃなくてもなれたりしますので。

○岡部委員長

というか、そこで線引きしたら逆差別になる。

○事務局

そうですね。

○岡部委員長

難しい問題だね。どうするかだよ。

○事務局

●●さんが今言うように、近くに同じ仕事があったら、おじいちゃんも行きやすいし、すごくいいよね。

○久留委員

それは、情報が無いということ。交通手段もないんだけど。

○参加者

交通手段もないし、伝手的なものもないし。人材センターも多分使っていないくて。知ら

ないんじゃないかなという感じかもしれないです。

○岡部委員長

おじいさんはお幾つ？

○参加者

今、75 歳とかです。

○久留委員

今、法律では、65 歳までは雇用しなければいけないというのが義務になっているのね。法律で 70 歳までは努力義務となっているんですけども、70 歳を超えると、法律上の義務も努力義務もないので。

○事務局

●●さんは、さっき、おばあちゃんが趣味から発展してお仕事みたいなことをしていると言っていたんですけども、それは近くなんですか。

○参加者

家の近くで何かしら。

○事務局

武蔵野市じゃないんだよね。

○参加者

八王子で何かやっていました。よくは知らない。

○岡部委員長

近くでやっている、仕事を通じて近くのコミュニティも広がっていいよね。いざというときでもね。

○参加者

母が最近、テンミリオンハウスで働き始めた。

○事務局

お母さんが。そうなんですね、いつもありがとうございます。

○参加者

月見路のところで。

○岡部委員長

そういうのいいね。そういうのってあまり給料にはならないんじゃないの？テンミリオンハウス。なるの？

○久留委員

そうですね。運営のご協力的な。

○岡部委員長

あなたたちが何か感じていることでも思っていることでも。

○参加者

僕は独歩の森で自然保全するやつをボランティアでやっているんですけども、そこだと、10 年ぐらいずっとボランティアをされている高齢者の方のほうが、当日「初めてです」というような大学生とか、筋肉とかは絶対違うはずなのに、意外と高齢者の方のほうが、作業がはやかったりとか、慣れていたりするんです。だから、そういうところで、ボランティアという点で、お金にはならないけど、そういうを紹介するようなところがあると、生きがいという感じではプラスになるのかなと思います。

○岡部委員長

独歩の森をやっている先生、武蔵野大かどこかの先生がいる？

○参加者

田中さん。

○岡部委員長

田中先生に呼ばれて僕も行っただけど、確かに年配の人が輝いているよね。

○参加者

そうです。

○岡部委員長

俺、ドングリを植えに行ったことがあるの。

○参加者

3年ぐらい前ですね。

○岡部委員長

一応、長期計画で緑・環境担当だったので、独歩の森をやっている田中先生の集団のことは思い切り書き込んだけどね。

そういった活動が大事よ。ああいう活動をやって、しかも、活動をやっているのを僕たちに打ち込んでいただくと、僕なんて失うものがないから、ガンガン書き込んだじゃうから。

○事務局

今少しお話しされましたけれども、こういう皆さんが出してくれたのとかも、文章にし

たりとかというのが先生お2人の腕にかかっている。なので、ぜひいろいろな意見をいただければと思うんですけども、●●さんはどうですか。

○参加者

難しいんですけども、高齢者ってどうやって仕事を見つけたり、情報を得ているのかなと思って。

○岡部委員長

俺も知らないもん。

○参加者

さっきの話を聞いていて思ったんですけど。

○久留委員

今、就業情報雑誌とか。今、雑誌はそんなになんないけれども、ネットとかあるじゃないですか。あるいは、シニアの人とか高齢の方がどんどん増えているし、だから、今、お年寄りでもネットを使って情報を得る。あとは、さっきの岡部先生の話じゃないけど、友達の友達は皆友達で、誘われるとか、そういう世界。企業はOBたちがいっぱいいますから、そのOBたちの情報のネットワークというか、こういう仕事に就いている人がいるとか、この会社にこういう人がいるとかみたいなのが情報で伝わっていったかというのがあります。

○参加者

私のおばあちゃんは、パソコンもないし、ウェブで検索するとかないし、だから、人脈という部分なのが、高齢者にとっては難しい人もいるのかなと。

○久留委員

今、どんどんネット社会になっていっているんですけど、一方で、おばあちゃんのように、そこに接点を持ってない人たちがいるので、その人たちにどう情報を届けていくかというのが大事なポイントになります。

○岡部委員長

さっき、テンミリオンハウスって言っていたのは誰だっけ。あのネットワークはすごいよね。うちだったら「そ～らの家」。

○事務局

そうですね。

○岡部委員長

昨日もだんご焼きをやっている集団は、そことのコネクションで。

○参加者

大変恐縮なんですけど、「そ〜らの家」、近くにあるんですけど、何をやっているか知らなくて。お聞きしてもいいですか。

○久留委員

テンミリオンハウスって言われたってわかんない。

○岡部委員長

そもそもテンミリオンってどういう意味か知ってる？

ミリオンは100万。テンミリオンは？1,000万。あれ、毎年1,000万？

○久留委員

毎年1,000万です。事業費。

○岡部委員長

何年間？

○事務局

基本的に市の事業は単年度毎ですね。

○岡部委員長

何年前から？値上げはないの？

○久留委員

値上げはないと思います。値上げしたらテンミリオンじゃなくなっちゃうので。

○事務局

もちろん、いろんな物価が上がっているんで、諸経費とかはあれだと思うんですけど、名前の由来は事業費がテンミリオンだからです。

○岡部委員長

市から支援を受けて、高齢者の方々のために何かやる場所。だから、囲碁大会でも、マージャンでもいいんでしょ？

○事務局

まあ、そうですね。

○久留委員

近くにあるということ。小規模ということ。Kだから、気軽にということ。

○事務局

誰でも気軽にですね。

○岡部委員長

年齢制限はあるんですか。

○久留委員

ないです。

○岡部委員長

じゃ、俺でも行けちゃう。58歳、岡部、マージャンを打ちに行っているの？

○参加者

大学生も行ってもいいらしい。高齢者が多いけど、年齢制限とかはない。

○参加者

私たちが行ってもいいの？

○久留委員

いいです。ある意味、世代間交流というのも目的の1つに入っているの。

○岡部委員長

行ってみたらいいよ。

○参加者

今度行ってみよう。

○久留委員

おばあちゃんが言っていたみたいに、家に閉じこもると情報も来ないし、人とも触れ合わないから、どんどん機能も衰えていってしまう。そこまで行くのも歩いていくし、歩かなきゃいけないし、人と会うといたら、それなりにおしゃれもしなきゃいけないし、化粧もしなきゃいけないというのは非常に大事なことです。

○岡部委員長

テンミリオンとか「そ～らの家」に行っているのは、老人は住人でなければいけないんだよね。

○久留委員

基本は住民ですけど、別に市外の人が行ってもいい。

○岡部委員長

●●さんの場合はまさに住人になるわけだね。だから、連れて行ってあげたらいいんじゃないの？

○参加者

今度。今、話を聞いて、いいなと思って。

○岡部委員長

なぜかといったら、家にいると老化が進むからさ。

○参加者

行く機会があるのが大事なんだと思って。

○岡部委員長

そうそう。あまり行っていないと、あの人どうなったかね、みたいになるしね。

○参加者

そこで伝手が見つかったら本当にいいと思うので、今度紹介してみます。

○岡部委員長

実を言うと、だんご焼きも、だんご焼き機材が必要じゃない。全部そ〜らの家に置いてあるわけ。だって、1年に1回しか使わないんだもの。

○久留委員

知らないということがある。知らないですよ。

○岡部委員長

きょう、おじいさんに紹介してあげてよ。

○参加者

はい。今日、午後、会う予定があるので。

○岡部委員長

そ〜らの家が近いの？

○参加者

いや。ただ、私の学校と近いだけなので。テンミリオンハウスは市内に幾つぐらいあるんですか。

○事務局

10箇所ないくらいですかね。

○岡部委員長

そんなにあるの？

○参加者

ふらっと・きたまち、月見路で。全部集まった広報みたいなのが。

○事務局

どこにあるのかも載っているからね。

○参加者

テンミリオンハウス、初めて聞いた。

○岡部委員長

年間予算、ウン億円と割いているわけだね。

○事務局

諸経費を入れるとそのぐらいになりますかね。今、お話が出たように、家族だけだとなかなか機会がなかったり、一人暮らしの高齢者の方もいらっしゃるので、近くに行って、お友達とお話しして帰るというところで、生きがいというのもあると思うんですけどね。ありがとうございます。

○参加者

月見路は、ご飯とか、普通のシンプル主婦たちが集まって、自分の家で作っている料理とかをやって、職員同士でも、いろんな家とかで職員同士のお友達と来ている人のお友達とみたいな、シンプルにお友達がだいぶ増えるみたいな感じらしい。

○久留委員

お母さんが勤められたから、君もそういう情報が入ってきたわけ？お母さんがそこに勤めなかったら。

○参加者

ないです。

○久留委員

わからなかった。

○岡部委員長

お母さんはどういう経緯で勤めることになったんですか。地域にいろいろやっているから？

○参加者

お母さんはお母さんで月見路に知り合いが2～3人勤めていて、仕事に入りたいと言ったときに、お勧めされて。駅から近いのだったら、ふらっと・きたまちのほうが圧倒的に近いんですけど、なんか月見路に行きました。

○久留委員

お年寄りの社会参加ってイメージがわく？

○参加者

僕たちがちょうどコロナのときに中1だったので、そうすると、学校の消毒とか、シルバー人材センターの方がやってくださったなというくらいですね。

○久留委員

よく知ってるね。

○岡部委員長

立派だね。そういうのを知っているんだ。

○参加者

何も知らない。

○事務局

今、中学校1年生だから、まだそのとき小学校だもんね。

○参加者

コロナになったのは小3ですね。

○岡部委員長

●●さん、何かない？

○参加者

Teens ムサカツに参加していて、幾つかグループに分かれるんですけど、私たち、次世代交流というグループで、その中で話し合っていたのは、私は本当に高齢者とかかわる機会が少ないんですけど、それこそ伝統的な遊びとか、悩み相談とか、そういうのをいろいろな世代の人としたいというのがあって、それに高齢者も含まれるのかなと思っていて。特に、伝統的な遊びとかだと、コマとか、そういうのを高齢者と一緒にできる機会があったら楽しそうだなというのは思っていたんですけど。

○岡部委員長

あなたたちみたいにアクティビティ高い方々にお願いしたいのは、老人というのは、若い人たちと接触して一緒に何か。特別なことをやらなくてもいいのよ。それだけで元気になる。それだけでハッピーになる。だから、何かやってあげたらね。

○久留委員

学校は年齢で区切られちゃうじゃない。仕事も年齢で区切られてしまう。そういうのを超えていけるものは何かというと、例えば、地域のお祭りがあると、お年寄りから小さい

子までみんな集まってくるし、先生がだんごを焼いていたりね。だから、もっと交流の場がふえていくといいかなという気がしますけどね。

○参加者

市営の駄菓子屋とかあったらおもしろいのかな。

○岡部委員長

子どもたちにね。しかも、駄菓子屋の番をやるのは、高齢の方なんて、タダでやってくれるという人がいるよね。

○事務局

引き受けてくれる方は、絶対いらっしゃいますね。

○岡部委員長

人がいなきゃまずいしね。

○事務局

そうですね。

○参加者

高齢者の方にしか務まらない仕事みたい。逆に、駄菓子屋にピチピチの 30 代ぐらいのお兄ちゃんが座っているというのはかたい感じがする。

○岡部委員長

逆に言うと、そ〜らの家が 10 個あると言ったじゃん。

○事務局

7 個でした。

○岡部委員長

そこで駄菓子を買ったらいいんじゃないの？要は、小学生、中学生が学校帰りに駄菓子屋へ行っていろいろ買って、悪いことをやって帰ってくる。

○事務局

小中学生が帰りに寄れるような。

○岡部委員長

そ〜らの家駄菓子屋。そうしたら、おじいちゃんたちと話すじゃん。ついでに囲碁を打ってきたりさ。マージャンはダメよとか。

○参加者

テンミリオンハウスと私たち中高生たちがかわるイベント的なやつが欲しいなと思い

ます。

○岡部委員長

それ、施策で打ったら？久留さんから見て、何か政策上の問題はある？

○久留委員

ないです。

○岡部委員長

テンミリオンハウスに駄菓子屋でも遊びでも何でもいいから、子どもたちが行くというのは、制度上、予算執行上、教育上まずいことはある？

○事務局

問題はないと思います。

○久留委員

ないです。

○岡部委員長

おじいちゃん、おばあちゃんもうれしいよね。

○事務局

一番うれしいと思います。子どもたちと何かやれると。

○参加者

おじいちゃん・おばあちゃんが売らせる側に立たせるようにしてもいいかもしれない。

○参加者

私たちとしても、本当に何の機会もなく、今、話を聞いていきたいなと思ったんですけど、1人で行くのはすごい怖いなと思っちゃって。市で何かしらのイベントを設けてくれたら、行きたいと思う子は多分ほかにもいると思うので、すごくありがたいです。

○岡部委員長

お祭りでだんごをつくるのは、消防とかいろいろなところは多めに見てくれるんだけど、テンミリオンハウスで駄菓子を売るというのは、現業圧迫とか、衛生管理とか、問題はないんですか。

○事務局

駄菓子だったらいいんですかね。

○久留委員

駄菓子だったらいいんじゃないですかね。生鮮食品じゃなかったら。

○参加者

コミセンみたいにしちゃうとか。

○事務局

前に市の事業に参加してくれた中高生に聞いたときはのコミセンを知らない子が結構いたんだけど、コミセンを知っているんだね。

○参加者

小学校のときは行っていたけど。

○参加者

私、自習室の利用で毎日行っています。

○岡部委員長

それは本町？

○参加者

本宿コミセン。本宿小学校の本宿コミセンの自習室を毎日使っています。学校帰りで家の通り道にあるので、そこで1時間勉強する。

○岡部委員長

それはすぐ使えるの？

○参加者

カードをつくってとかあるんですけど、こういうカードと利用の何月何日何時に使いま
すみたいなのを書いて、これと一緒に出したらすぐ使えるので。このカードをつくるのに
親の許可が必要ではあるんですけど、簡単に借りれるので、毎日使っています。

○岡部委員長

それは、料金はタダ？

○参加者

タダです。

○参加者

けやきコミセン、普通に入ったら、そのまま、何もなしで自習室へ行って勝手に始めて
いい。遊ぶのとかだとちょっと。うるさくしたらダメなので。

○岡部委員長

そういう自習室って、行ったら周りに誰かいなかと探して、結局勉強しなくなっちゃ
うとか、そういうことはない？

○参加者

仕切りがあるので。

○参加者

自習室は完全にしゃべれないから。

○参加者

本宿コミセンのほうは、仕切りがあるので、そこまで気にならないけど、借りるときに、どこに座っているよというのがわかるので、借りるときにどこの席に座りたいですと言うんですけど、表を見て、人がいなさそうなところ。そこまで気にならないです。

○事務局

みんなコミセンを使ったことがあるから知っているんだね。すごいね。

○参加者

遊びでも、勉強でも、何かと暇なときにちょろっと行く。

○岡部委員長

うちの子どもが小学生だったころ、すぐうちに来てはゴロゴロ、フローリングに寝そべってゲームをやってたね。ポケモンとか、こういうのをやっているんだよ。「おまえら、家の中でゲームばっかやってんな」って僕が言ったら、そいつらはコミセンに行ってゴロゴロしてる（笑）。水平移動しただけ。

○久留委員

コミセンだったら行きやすい。

○参加者

行きやすいです。あと、コミセンは、コミセンによっても、年代というか、画期的なものと、スンとなっているやつで差があるなと思って。以前、Teens ムサカツに私も行っていたんですけど、別のグループだったんですけど、同世代交流で境南コミセンに伺ったときに、体育館があって、すごい驚いて。境南コミセンは、小学生とか中学生とか、めっちゃはしゃげる感じだったんですけど、家の近くの本宿コミセンは本当に静まっていて、場所が場所なのもそうですけど、全部のコミセンに私たちの中高生世代が行っても遊べるような雰囲気が欲しいです。

○岡部委員長

そこはおもしろい。地域差があるんだ。立地もあるよね。

○事務局

ありますね。

○岡部委員長

今度のときは、本町がすごくいいコミセンになるんじゃないの？違うの？

○事務局

移転に伴う工事もあるので、今どういった機能を持たせるか検討しているところです。

○参加者

今、西部も改築中です。

○事務局

みんなよく知っているね。

○参加者

なんで知ってるの？すごいんだけど。

○岡部委員長

すごいね。君たち何でも知ってるね。俺よりよく知ってる。

○事務局

今、ちょうどコミセンの話で盛り上がったので、せっかくなのでコミセンも関係する別のテーマに移ってもいいですか。初めの皆さんのお話で、吉祥寺のまちづくりとか、イーストの話とか興味があるという子もいらっしゃったので、●●さんとか●●さんからも、吉祥寺にこんなものがあったらいいとか、普段道を通る中でこういう問題があつてとか、もしあれば教えていただきたいんですけれども。

○岡部委員長

ここは変えてほしいとか、改善してほしいとか。

○事務局

●●さんはどうですか。

○参加者

さっき、ヨドバシの裏のほうが結構怖いというイメージ。私もすごい抱いていて、小学校のときに通っていた塾がそっち側にあったんですけど、夜とか、暗いし、そっち側に住んでいる友達は、夜、声をかけられたりとかして、防犯上もちょっと危ないのかなという印象が強くて、自分からは行かないかなという感じなんですけど。

○事務局

普段遊ぶのは吉祥寺が多いの。

○参加者

吉祥寺。

○事務局

でも、ヨドバシのほうは行かないかなという感じ。

○参加者

裏のほうはなかなか足を出せない。

○事務局

●●さんは、さっき、イーストのところで思うことがと言っていたかなと思うんですけど、ぜひお話しいただければ。

○参加者

吉祥寺駅の改札が2つに分かれているじゃないですか。イーストエリア側の改札のほうに近いので、毎回そっちに降りるんですけど、夜だと、家に向かうときに絶対成人街を通らなければいけなくて。そこら辺はまだ明るいから、一応成人向けのお店は多いけど、ある程度安全はあるんですけど、それよりも、図書館よりも奥のほうに行くと、一気に暗くなって、そこで声をかけられることが多くて。ナンパというか、すごく多くて、いつも怖いと思います。

○岡部委員長

治安上に不安になる。

○参加者

不安です。

○岡部委員長

それはちょっと問題だな。

○事務局

それは、塾の帰りとかの遅い時間？学校帰りでも？

○参加者

学校帰りでもあるし、夜、駅から家に戻る間がすごい多いと思います。

○参加者

「駅の周辺で客引きは条例上禁止されています」みたいな放送が流れていると思うんですけど、看板を持って立っている人がめっちゃ駅の周辺にいて、その辺を通るときはちょっと日和っちゃう感じがあるかな。

○参加者

そんなのを聞くと、武蔵境は平和だなと思う。

○岡部委員長

しかもプレイスもあるしな。いいよな。

○参加者

プレイスいいな。

○参加者

吉祥寺の周りに同世代交流できる場所が本当に少なくて。

○岡部委員長

わざわざプレイスに行くんだって。

○参加者

プレイスでB2参画プロジェクトに参加しているというものあるんですけど、普通に人
としゃべりたいときに、プレイスにわざわざ電車で2駅乗らなきゃいけないのも嫌だし。

○岡部委員長

でも、プレイスみたいな規模の施設を吉祥寺に打つのは、大きさに無理でしょう？

○事務局

そうですね。駅前の広さとかも確かに。でも、今、●●さんが、境はプレイスがあって
そういう交流ができると言っていたんですけど、皆さん、吉祥寺のところにどういう施設
じゃないですけど、どういうものがあったら行きますか。

○参加者

さっきも言ったんですけど、コミュニティセンターにもう少し活気が欲しくて。コミュ
ニティセンターに中高生向けのイベントが吉祥寺辺りになさ過ぎて、そういうイベントを
打ってもらえると。

○岡部委員長

境のほうは、プレイスもあり、かつ、ソフトウェア的なイベントも多いと。

○参加者

多いと思う。私のイメージなんですけど。

○事務局

多い？境とかどう？

○参加者

比べたことがないからわからない。

○岡部委員長

そうか。来る必要がないんだよな。アクティビティが高いから。こっちは行くんだよな。

○参加者

行っています。

○岡部委員長

君は恵まれているんだ。

○参加者

暇なときは、北のほうに真っすぐ自転車で行ったりして、何かおもしろそうなところないかって探しながら自転車で行って、最終的に埼玉のほうまで行ったりする。

○事務局

すごい。●●さんはよく三鷹には行くんだっけ。

○参加者

三鷹には行きます。

○岡部委員長

三鷹には何があるの？

○参加者

三鷹なんて、図書館もなければ。

○岡部委員長

あそこにコミセンみたいのもあるんでしょ？

○事務局

三鷹市側の施設はあると思うんですけどね。

○参加者

三鷹市側にはそんなに行かないけど、友達と少し散歩みたいな感じで。

○岡部委員長

昨日もだんごを焼いていたら、「プレイスはすごい」ってみんなが言っていたんです。
何がすごいのか？

○参加者

全てが集まっているみたいな。

○参加者

同世代交流ができる場所が武蔵境にしかない。

○岡部委員長

逆に言うと、プレイスができる前もそうだったの？それとも、プレイスができたからそうだったの？

○久留委員

プレイスができる前、そういう施設は市にはなかったからだと思いますね。

○岡部委員長

じゃあ、プレイスの東側という、吉祥寺版みたいのをつくるべく、市長に訴えたらいいんじゃないの。

○久留委員

本町コミセンは、建て替えをすることで500が1,500ぐらいになる可能性があるの。

○岡部委員長

コミセンも含めて、プレイス的にすると。しかも、それは市長が嫌がる施策じゃないでしょう。どう考えても。市長にとっても1つの看板になるかもしれない。

○久留委員

プレイスみたいな施設が欲しいという話はすごく聞くんですけど。じゃ、プレイスみたいに中高生がみんな集まるとか、気軽におしゃべりできるところが吉祥寺にあったら行く。

○参加者

行く。

○参加者

でも、近いほうがいい。

○事務局

それはそうだよね。

○岡部委員長

でも、わざわざ行く人がいるぐらいいいものがあるわけね。それは何だろう。俺、わからないんだ。プレイスの魅力が。

○参加者

プレイスって、自習室から、図書館とか、近隣で中高生がよく行くようなところが1つの建物の中にいろいろあるから、好みで転々としなくて、1か所で、考えずに、行ってから考えて。

○岡部委員長

しかも規模感もあるからいいわけね。今度イーストにできる何？コミセン？あれは大き
さ的には全然足りないんでしょ？プレイスの何分の1？

○久留委員

本当に何分の1です。今、コミセンが500 m²、新しくできるのが1,500 m²ぐらいになる
んです。コミセンの機能を入れるので、そこで引き算して、共有スペースもありますから。

○岡部委員長

プレイスは何m²あるの？

○久留委員

さっと出てこないんですけど、4階建ての施設なので相当あると思います。

○参加者

プレイスの全部が欲しいというより、プレイスのB2フロアのしゃべれる場所が欲しい
ということなんです。

○参加者

B2フロアは何があるの？

○参加者

何でもできる。

○参加者

ご飯食べたり、しゃべったり、あと、カードゲームの貸し出しもしていて。

○岡部委員長

何でもできるB2フロア。プレイス。

○参加者

スタッフさんとしゃべったりもできる。

○参加者

机しかないからこそ、逆に何でもできる。

○岡部委員長

机しかない。

○事務局

自由。

○参加者

そう。

○岡部委員長

俺、頑張っちゃおうかな（笑）。俺、失うものもないもの。俺、頑張っちゃうよ。市長に直談判やっちゃおうかな。よくわかんないんだよな。プレイスのB2フロア、ご飯食べたり何でもできて、中高生が普通に集まれる。中高生以外も入れるの？

○事務局

B2は中高生だけ？

○参加者

青少年オンリー。

○事務局

そうだよね。青少年用のフロアだよね。

○参加者

だから安心感もあるし。

○岡部委員長

ちょっと気にしたのは、吉祥寺は、エリアがエリアだから、変なのがやってきて、後で問題になっても困るからな。

○参加者

けやきコミセンは、机しかなくて、スペースがあって、それにご飯を食べられたり、自習とか何でも、友達と集まって、何でもいいんだけど、スペースがちょっと狭いから、机が3つ分ぐらいしかないの。

○事務局

B2で1,500㎡。トータル1万㎡でした。

○岡部委員長

やっぱむちゃくちゃでかいんだ。今度建つところの総面積になっちゃう。コミセンの機能も切り出さなければいけないから。

○参加者

でも、今、ばらけていないからプレイスに行っているというのがあるけど、ばらけさせれば全然大丈夫だと思います。

○岡部委員長

君たちで市長に陳情書を出しちゃうのはどう？俺が支援してあげるよ。文書を書くのは

得意だから。

○参加者

できるんだったらやります。

○岡部委員長

いいよね、陳情書。

○事務局

この意見をしっかりと報告します。

○岡部委員長

大人も陳情するんだから、未成年が陳情してもいいだろう。

○事務局

年齢の制限はないですかね。

○久留委員

陳情の制限はちょっとわからない。

○参加者

あとは、土地もそうですけど、声のトーンについて、コミセンだと結構うるさい場合があって、西部コミセンもロビーがあって、そこで机しかなくて、一応しゃべれることにはなっているんですけど、しゃべるといっても、声のトーンを結構気にしなくてはいけなくて。B2は無秩序というか。

○事務局

完全自由？

○参加者

完全自由です。

○参加者

多分防音になっているよね。

○参加者

それもそうだし、そういうところで声を気にせずに本当に自由にしゃべれるということ、にB2しかないかな。

○岡部委員長

プレイスB2に集合ということもあるわけ？

○参加者

それもあります。

○参加者

B 2 を知らない人、意外に多い。

○事務局

知らない人、結構いるかな。

○参加者

知らない人も多くて、コミセンがそういう場所ができたとしても、何かしらの広報とかも必要だと思う。

○参加者

それこそB 2 へ行って勉強しようぜって行って、結局何もせずに帰ってくる。

○岡部委員長

あるある。それでいいんだよ。

○参加者

楽しいじゃん。B 2 は電子レンジとポットがあるんだよね。だから、カップ麺を持ってきたりとか、冷凍食品を持ってきたり。

○事務局

さすがにプレイスと同じ規模というのは難しいかもしれないけど、中高生ぐらいの子たち限定とかで入れる、自由に話せるスペースがあるて行く？

○参加者

行きたいです。私は。

○参加者

けやきコミセンのそういうスペースは、誰でも入れるから、おじさんが囲碁をめっちゃ真剣にシーンとしながら打ってると、しゃべりづらくなる。

○事務局

確かに。ほかの世代と話せるという良い面もあるけど。

○岡部委員長

囲碁を打つところが周りでガサガサされたら、それは困るしな。俺は囲碁を打つんだけどさ。

○参加者

本宿コミセン、よくわからないんだけど、すごい静かで、ロビーも一応あって、ある

程度広くて使えるんですか。

○参加者

騒いだら、そういう空気なくなるから。

○参加者

騒いじゃダメみたいな雰囲気があって。

○岡部委員長

勉強するにはいいわけだな。

○参加者

ちゃんと騒いでいいよってアナウンスしてほしいです。

○事務局

なるほどね。話していいよってね。

○参加者

窓口の人に怒られるんじゃないかな。

○岡部委員長

今度のちょっと大きくなるコミセンは、中高生が騒いでいい場所。

○事務局

場所があるといいということですね。確かにそうだよ。せっかく行ったのに。

○参加者

大声は出していいけど、走り回らないでみたいな、それぐらいでいいんじゃないかな。

○事務局

確かにそうだね。走り回るとけがとかもあるから。

○参加者

走り回るのは外でやれるな。

○岡部委員長

ほかに何か要望みたいのはないの？ 中高生的にはまちはこうあってほしい。これ、すごいいい提案だよ。

○参加者

本当に私利私欲になっちゃうんですけど、中高生向けのイベントをやるのが大体中央エリアか境エリアばかりで、吉祥寺エリアでもやってくださったら、本当にありがたいなと思います。

○岡部委員長

なんで西高東低なの？

○事務局

場所があるというのが大きいですね。

○参加者

北口エリアも結構。

○岡部委員長

あと、地域の人たちのアクティビティが違うのかもね。

○事務局

そうですね。

○参加者

公会堂とかでも何かやってくださったらすごいと思います。

○岡部委員長

公会堂も建ち替わるんでしょ？

○事務局

そうですね。改修があります。

○参加者

なんでこんな急に建て替えがあるのか。

○事務局

それは大体時期なんだよ。公共施設が 60 年で建て替えとか改修をするよというので、同じような時期に建てているから。

○岡部委員長

ちょうど 70 年前が戦後だから。

○参加者

急に建てたから、急に建て替える必要がある。

○参加者

なるほど。

○事務局

そこを今順番に。それこそ皆さんが通っているとか、通っていた中学校とかも、今ちょうど改築の時期で、順番に建て替えをしたりとか、新しくしたりというのもちょうど今や

っているというのはそういうこと。

○岡部委員長

全てじゃないけど、多くのものがこの何年間で70周年。このプラスマイナス10で大体70周年。もちろん戦前からあるものは100周年とかあるけど。

(事務局より時間について説明)

○事務局

今、学校の話とも出たので、学校の改築がテーマになってるものもあるんですけど、その話も聞いてもいいですか。

もしかしたら、高校2年生だと、もうちょっとで高校を終わったりとかもありますが、今、武蔵野市だと、学校改築で新しくしたりとか、こういう機能があったらいいよねみたいなので、担当部署のほうでも進めているんですけど、こういうのが中学校とかにあったらよかったとか、逆に、今通っている子は、こういうのがあったらいいのにとか、あったりしますか。

○参加者

武蔵野市の学校に通ったことがないんですけど、私立で、引っ越してきたのもあるんですけど、小学校とか中学校の図書館を日曜日に一時的に開けてくださったりすると、多世代交流ができるかなと思います。

○事務局

休みの日にも使えるように。

○岡部委員長

いつ引っ越してきたの？

○参加者

2年前の春に引っ越してきたので、通ったことないです。ごめんなさい。

○参加者

くそ懐かしい思い出話みたいになってもいいですか。桜野小出身で、西校舎が建って一番最初の代だったんですけど、その水道管が校庭側に露出しているもので、水がすごいぬるいんですよね。

○岡部委員長

おもしろい。断熱できていないんだ。

○参加者

そうです。そういうところで、手洗いとかだったら、まだぬるくてもいけるけど、飲むのにぬるいとちょっと辛いから、そこにウォーターサーバーとかあったらうれしいかな。

○岡部委員長

今、小学校はウォーターサーバー入れていないの？お湯と冷たいのが出るの？

○事務局

お湯はさすがに難しいですけど、冷たい水は飲めますかね。

○久留委員

ウォーターサーバーはない。直結の水道水であれば、それなりに。キンキンではない。ぬるいということはある。

○岡部委員長

これ、僕も職場で、研究所なんだけど、自分は全然水もお湯も要らないんだけど、ウォーターサーバーを2つ設置したら、ホットもコールドも出る。すごい感謝されたね。

○参加者

高校にあって、すごい便利です。

○岡部委員長

しかも、僕なんて何でも買って物を捨てるんだけど、今の高校生とか大学生は、環境コンシャスで、自分で断熱性のボトルを持っているわけね。

○事務局

ボトル、さっき飲んでいたよね。

○岡部委員長

これに冷たいのをチャージすると、夏はずっと冷たいし、冬はあったかいを入れる。

○参加者

たまにみそ汁とか入れてくる人がいる。

○参加者

高校はどこですか。

○参加者

僕、高校は国分寺の明星高校。

○参加者

すごい嫌だなと思うんですけど、小学校に給水器を置いてあるところもあると思うんですけど、こうやって出るタイプじゃないですか。あれ、口つけて飲む人いますよね。

○参加者

いる？

○参加者

小学生のころ、衛生的にすごい嫌だったの。

○参加者

あれは嫌だな。

○参加者

ひねるタイプ。下から出るタイプにしてほしいです。

○参加者

それは前代未聞だな。

○参加者

口つけて飲む人いませんか？

○参加者

いない、いない。

○参加者

めっちゃいたんですよ。

○参加者

総合体育館でやってる人は見たことある。中学では見たことないけど。

○参加者

武蔵境は平和だな。

○参加者

私が別の市に住んでいたというのもあるんだけど。

○参加者

私は四小だったんですけど、好きだった場所は、学童とかあそべえにずっと通っていたので、そこが結構居場所になっていて。

○岡部委員長

学童、あそべえは四小から距離あるの？

○参加者

四小の中にあります。

○参加者

学校から帰る前に行ったりとか。

○参加者

親が共働きだったから、結構安心できる場所。友達もいたし、遊べる場所だし、何かあったら大人の方がサポートしてくれるというので、宿題も手伝ってもらって。

○岡部委員長

四小のあそべえの館長というのは、いろいろなことをしてくれるの？

○参加者

私は基本的に学童に行ったんですけど、いろんな方に。

○岡部委員長

そこは、要は子どもを見守ってくれるだけじゃなくて、いろいろなことを教えてくれたりもするの？

○参加者

夏休みとかは、宿題の時間みたいな感じで勉強を教えてくれたりしたりとか、あとは、季節のイベントとかがあったら、みんなで何かつくってみようみたいな感じのアクティビティがあったりして。

○参加者

ボードゲームとかの対戦相手になってくれたりして。

○岡部委員長

それは、あそべえも学童の両方？

○参加者

今日、お友達が誰もいないけど、大人の人と一緒にボードゲームをやって遊ぶとか、そういう感じで、1人でも楽しめたり。

○岡部委員長

俺、老後、そこら辺のポジションを狙っている。あそべえの館長を狙っているんだよ。
(笑)

○参加者

あそべえだったり、学童だったり、何にしても、遊んでくれたりとか、何かをしてくれる大人がいるというのはすごいありがたいなと思います。

○岡部委員長

だけど、これはもう既に今できているよね。

○事務局

そうですね。

例えば、授業をするときにこういう部屋があったらいいとか、こういうものが学校の中にあったらいいよなというのがありますか。それか、逆に今行っていて、これがあってよかったとか。高校とか。何も困っているとかはないかな。

○参加者

普通にドッジボールとかができるような体育館の開放とかはないから、そういう遊びを中学に入ってから全然しなくなったから、そういうところもできるようなスペースが欲しいなと思ったりはします。

○久留委員

それは休み時間ですか。放課後？

○参加者

休み時間というか、放課後とかに開放があったらいい。

○参加者

ボール遊びできないですね。普通の公園が。

○岡部委員長

今、バットを振り回せないんだよ。

○事務局

そうなんですか。遊ぶのに結構制限があるんだ。

○参加者

安全面に配慮されているという分にはいいこともあるけど。

○岡部委員長

俺も吉祥寺に引っ越してきて、子ども連れでバッティングをやろうと思ったら、近所でやると怒られるから、三小へ行ってやろう。グラウンドがあるから。三小へ行ってやっていたら、校庭開放の人に怒られた。ここはバットを使ってはいけませんと言われた。

○参加者

あとは、図書館がもうちょっと過ごしやすい場所だといいな。

○岡部委員長

どっちの？学校の？それとも市の？

○参加者

学校の。今の学校だと、図書館の中に、私たちはメディアセンターと言うんですけど、メディアセンの中にソファとかあったりして、そういう場所にみんなが放課後集まったりする居場所にもなっているので、小学校はもっとかたくて、本棚がバーツと並んでいて、借りるだけの場所みたいな感じだったので、そこでも過ごしやすいような、そうなったらいい。

○参加者

図書室にソファが欲しいですね。

○岡部委員長

寝ちゃわない？

○参加者

四中はソファがあるけど、ソファがあるせいで、休み時間、ソファの奪い合いをして終わるみたいな連中がいて、マジで何をやっているんだろうみたいな。図書室へ行ってソファ座ってだらけて終わるので。

○事務局

そういう子もいるんだ。

○参加者

何をしてるんだろうなと思う。

○岡部委員長

それもある程度の数があれば、そうなくなるかもね。

○参加者

それはそれで楽しそう。

○岡部委員長

僕も自分の職場で居心地のいい椅子を、人気だったので 10 倍に増やしたらすげえ感謝された。そうになると奪い合いもなくなる。

○事務局

数があれば確かに。

○参加者

図書室の一角に地べたに座るコーナーみたいなのにクッションとか置いて、そのスペースの中でクッションを置いて本を読むことができればいい。

○岡部委員長

B 2フロアはそういうのができるの？

○参加者

B 2もちよっとありますよね。

○参加者

ちよっとだけある。

○参加者

B 2すごいね。

○参加者

B 2すごいよ。

○事務局

話し足りないと思うんですけど、時間になってしまったので、皆さま一旦ありがとうございました。

■グループ発表

○岡部委員長

A班は、非常に盛り上がって、非常に勉強になりました。まず僕が驚いたのは、中高生にとっては、武蔵野市は西高東低。どうも西側のほうが中高生にとっては設備とか環境がいい。吉祥寺のほうに来ると悪い。これは驚きです。

意見がいろいろ出たのは、プレイスのB 2フロアのように、みんなが食べたり、好き勝手できる場所が吉祥寺のほうにもあったほうがいい。声のトーンとかも気にせずに、いろんな人たちが集まって、場合によっては飲み食いもできて、無目的で集まれる場所が欲しい。これはまさに、今日、市の職員の方々は覚えておいてください。今度新しくできるんでしょう。無目的で中高生が安心して集まれる場所。

あと、もう一つすごいなと思ったのは、さすが若い方の意見、テンミリオンハウスの話を久留さんがしていただいたら、なんと小中学生が気軽に寄れるような機会とか環境をつくってほしい。そこで1つ出てきたのが、駄菓子屋をつくって売ったらどうだろうという意見です。そうしたら、地域の老人の方、年配の方々が子どもたち、小中学生と語らったり、いろいろコミュニケーションできることになる。

あと、小学校、中学校の設備として何が欲しいかといったら、ウォーターサーバーが欲しかった。要は、ぬるい水が出てきてウザい。最近は保温型のあれを持っているので、で

できれば冷たい水がちゃんと出てくる。私の職場では、冬はあったかいお湯、夏は冷たい水が出るようにしたら、私は水を飲まないんですけど、すごい感謝されました。

また、これは改善点じゃないんですけど、あそべえとか学童で大人が遊んでくれる環境がとてもありがたかったと言われています。ああ、なるほどなど。

そして、もう一つは、図書館が過ごしやすいほうがいいかもしれないというのが、学校に対する要求でした。これはどういうことなのと聞いたら、例えば、ソファとかがあって、もちよっとくつろげる場所であったり、要は、居心地のいい学校の図書館づくりをしてください。ちなみに、私、学者でありながら、図書館に行ったことがないし、本を買ったことがない人間なので、何とも言えないんですけど、そのような要望がありました。

私がちょっと感動したのは、中高生と語らうと、市に対する要望が非常に熱くて現実的で、しかもクリエイティブなものが出てくるので、ぜひとも市の職員の方々、プレイスのようなすごいものはできないかもしれませんが、西高東低の現状、吉祥寺界限にも中高生が気軽に集まっているいろんなアクティビティができるようなことを、こちらから中高生による陳情を市長に出そうかと思っているぐらいですので、よろしくお願いします。

(拍手)